

# 東禅寺 (東京都港区)

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

移動先: [案内](#)、[検索](#)

## 東禅寺



山門

所在地	東京都港区高輪 3-16-16
位置	<span><span><span></span></span></span> <a href="#">北緯 35 度 38 分 3.33 秒</a> <a href="#">東経 139 度 44 分 6.52 秒</a>
山号	佛日山
宗派	<a href="#">臨済宗妙心寺派</a> 別格本山
創建年	<a href="#">慶長</a> 14 年 ( <a href="#">1609 年</a> )
開基	<a href="#">伊東祐慶</a> 、 <a href="#">嶺南崇六</a> (開山)
正式名	海上禅林佛日山 東禅興聖禅寺
札所等	江戸四箇寺
文化財	国の史跡

[テンプレートを表示](#)



「最初のイギリス公使館跡」の石標



1860年代の東禅寺

[フェリーチェ・ベアト](#)撮影

東禅寺(とうぜんじ)は[東京都港区高輪](#)にある[臨済宗妙心寺派](#)の別格本山。詳名は海上禅林佛日山東禅興聖禅寺。江戸四箇寺の1つ。寺名は開基の日向**飢肥藩主伊東祐慶**の法名(東禅寺殿前匠征泰雲玄興大居士)に由来する。幕末に日本初の[イギリス公使館](#)が置かれていた。2010年2月、境内が国の[史跡](#)に指定された。

## 目次

[\[非表示\]](#)

- [1 歴史](#)
- [2 著名人の墓](#)
- [3 東禅寺を菩提寺としている大名家](#)
- [4 交通アクセス](#)
- [5 関連項目](#)
- [6 参考文献](#)

## 歴史[編集]

慶長 14 年(1609 年)、伊東祐慶が嶺南崇穴を開山に招聘して、現在の東京都港区赤坂に創建した。寛永 13 年(1636 年)、現在地に移転。眼前に東京湾が広がることから海上禅林とも呼ばれた。

幕末の安政年間(1855 年 - 1860 年)以降、当寺は西洋人用の宿舎に割り当てられた。安政 6 年(1859 年)には日本初のイギリス公使館が当寺に置かれ、公使ラザフォード・オールコックが駐在した。

文久元年(1861 年)、攘夷派の常陸水戸藩浪士によって寺が襲撃される(第一次東禅寺事件)。オールコックは難を逃れたが、書記官らが負傷し、水戸藩浪士、警備兵の双方に死傷者が出た。翌文久 2 年(1862 年)には護衛役の信濃松本藩藩士伊藤軍兵衛によって再び襲撃され、イギリス人水兵 2 名が殺害された(第二次東禅寺事件)。

さて、品川駅から泉岳寺への面白い秘密の通路について述べますと、品川駅から京浜国道を泉岳寺に向って約 500 m 行くと「高輪」と書かれた歩道橋があり、そこから左に入った美しい並木と大きな庭石で整備された道が東禅寺への参道です。

右に TESS カルチャーセンターと書かれたビルを見ながら、約 50 m 行くと左に大きな木の森と人口の滝があり、これが高輪公園です。TESS カルチャーセンターは、校長が考案した汽車ぽっぽメソッドという方法で教える、シルバーの方々の為の英語特別コースが有名で、40 代から 70 代の方々が英会話を勉強しています。

カルチャーセンターから 50m 先に東禅寺の正門があります。門の左側の掲示板のガラス窓の中に半紙に「大丈夫」という言葉が筆で書かれています。禅でどんな意味か私には分かりませんが、何となく忘れられない言葉です。右側には石柱があり、「イギリス公使館跡」と刻まれています。この東禅寺の中に、イギリス公使館が置かれ、初代公使オールコックが赴任してきましたが、日本史でも習ったように、攘夷派の浪士による井伊大老が暗殺された桜田門外の変(1860 年)、そして生麦事件に続いて、ここ東禅寺事件(1861 年)があり、イギリス人及び警備側と水戸浪士側の両方に死傷者を出しました。NHK の大河ドラマ「最後の将軍、徳川慶喜」にも、この東禅寺事件が出てきます。

東禅寺 (イギリス公使館跡)



東禅寺の中に入ると、人ひとり歩いていない掃き清められた静寂の庭園の中に五重の塔や本堂、庫裏が建ち並んでいます。ツツジの咲く季節や紅葉の季節はとても美しい庭なのですが、品川駅から5、6分のところにこんなに静かな、どこか人を寄せ付けない厳しさの漂うところがあるとはほとんどの人が気がつきません。それが禅寺なのでしょう。

再び表門に戻り、右に入ると、人口の滝とブロンズの女性像のある高輪公園です。右側の高輪保育園と児童館を見ながら、こんもりと繁った大木の下を森林浴をしながら突き進んでいくと左側に急な階段があり、この石段を登ると高輪プリンスホテルの目の前に出ます。

## ■ 願生寺

東京都港区高輪2丁目

港区高輪の願生寺は慶長7年（1602）の創建と伝えられています。今回、写真は撮っていませんが、境内（墓所）に牛供養塔が建立されています。願生寺門前の車町の牛屋七家によって、牛供養のため元文3年（1738）に建立されたものです。車町は牛町とも呼ばれ、江戸幕府が江戸城を増築した際に重量物運搬のために招いた京都牛町の牛屋をこのあたりに設置していたそうで、その牛たちを供養するために建立されました。

